



2020年9月8日

## 地方創生オンラインセミナーの開催について

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、2020年9月18日（金）、「地方創生オンラインセミナー」を開催します。

当行と株式会社ちばぎん総合研究所（取締役社長 前田 栄治）は、2015年より毎年テーマを変えて地方創生に関するセミナーを開催しています。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から企業ではテレワークや分散拠点勤務が浸透するなか、今回のセミナーでは、地方で働くことの魅力や、新たなワークプレイスとしても期待される千葉県内にある空き公共施設の活用方法について様々な角度から解説いたします。なお、今回は新型コロナウイルス感染症対策としてオンラインでの開催とします。

セミナーの概要は下記のとおりです。

### 記

名 称	地方創生オンラインセミナー ～空き公共施設を活用した、新たな拠点づくりの提案～
日 時	2020年9月18日（金）14：00～15：15
定 員	100名（先着順）
参 加 費	無料
主 催	千葉銀行
共 催	株式会社ちばぎん総合研究所
後 援	千葉県

以 上

# 地方創生オンラインセミナー

## ～空き公共施設を活用した、新たな拠点づくりの提案～

新型コロナウイルスの感染拡大を契機とし、テレワークやサテライトオフィスの設置など、観光だけでなく働く場としても、地方の魅力が改めて見直されています。こうした状況のなか、千葉県内にある「空き公共施設」は新たな拠点づくりの場として、さまざまな活用方法が期待されています。本セミナーでは、事業者講演を交え、空き公共施設の活用可能性について提案いたします。情報収集の機会として、是非ご参加下さい。

### セミナー内容

日 時	2020年9月18日（金） 14:00 ～ 15:15				
開催方法	オンラインセミナーシステム『WebexEvents』による配信 ※『WebexEvents』は、シスコシステムズ合同会社が提供するセミナー配信システムです。 ※ご入力いただいた情報は、本セミナーの運営及び千葉銀行のサービスのご案内を行う目的で利用します。 ※ご利用のインターネット環境によっては、事前に専用アプリのインストールが必要となるほか、映像や音声乱了り、ご利用できない場合がございます。あらかじめご了承ください。				
対 象	民間事業者さま、自治体職員さま				
内 容	14:00～14:05	開講挨拶			
	14:05～14:15	講演 「千葉県の空き公共施設の活用状況と、施設を使うメリットとデメリットについて」 担当:(株)ちばぎん総合研究所 主任研究員 五木田 広輝 氏			
	14:15～14:35	事業者講演 「地方での新たな拠点づくりとしての、公共施設の活用可能性について」 講師:公共R不動産 コーディネーター/(株)nest 取締役 飯石 藍 氏			
	14:35～15:05	＜パネルディスカッション＞ 「地方で働き、楽しむ。新たな拠点づくりとその魅力について」 (同)WOULD 代表 多田 朋和 氏 公共R不動産 コーディネーター/(株)nest 取締役 飯石 藍 氏 (株)良品計画 ソーシャルグッド事業部 ローカルグッド担当課長 高橋 哲 氏 千葉県商工労働部企業立地課 主査 金崎 俊也 氏 (株)ちばぎん総合研究所 主任研究員 五木田 広輝 氏			
	15:05～15:10	講演 「千葉県における空き公共施設への企業誘致に関する取組について」 講師:千葉県商工労働部企業立地課 主査 金崎 俊也 氏			
	15:10～15:15	ガイダンス			
定 員	先着100名（※定員になり次第、お申込を締め切らせていただきます。）				
お申込期限	2020年9月17日（木） 12:00				
参加費	無料（※通信料はお客さまご自身の負担となります）				
主 催	千葉銀行	共 催	ちばぎん総合研究所	後 援	千葉県

### お申込方法

以下のURLかQRコードの申込フォームから、必要情報を入力してお申込ください。  
申込受付後に、セミナー参加用の「登録ID」、「イベントパスワード」「イベント番号」が記載された受付完了メールが届きます。

※事前にセミナー資料の送付を希望される方は、お問い合わせ先に記載のメールアドレス宛てに、資料希望の旨をメールにてお送りください。後日、千葉銀行より資料を添付のうえ、ご返信させていただきます。

<https://chibabank.webex.com/chibabank/onstage/g.php?MTID=e2f564f82b0c8a4ab205632bf4f1c15a8>



### お問い合わせ先

千葉銀行 地方創生部 セミナー担当 竹田  
電話: 043-301-8297 E-mail: [sousei@chibabank.co.jp](mailto:sousei@chibabank.co.jp)

## パネルディスカッション 参加者紹介

(同)WOULD 代表 **多田 朋和 (ただ ともかず) 氏**

### 【プロフィール】

香川県高松市出身。

実家が不動産業だったことから、もともと不動産業に興味を持っていた。大学進学時に千葉県に移り住み、卒業して都内の内装工事に就職したが、20歳代後半に、自分の内装工事の技術を生かして、遊休不動産のリノベーション事業の展開を計画。

南房総市にて出会った元ホテルの社員寮をリノベーションし、2010年にシラハマアパートメントをオープン。

現在は、廃校となった旧長尾小学校の校舎を改築し、賃貸オフィスや宿泊施設などを備えた「シラハマ校舎」の運営を行なっている。

また、2020年9月に新たに宿泊施設「眺尾伽藍 (ナガオガラン)」をオープン予定。



公共R不動産 コーディネーター/株式会社 nest 取締役 **飯石 藍 (いいし あい) 氏**

### 【プロフィール】

遊休化した公共施設・公共空間の活用・マッチングを進めるためのメディア“公共R不動産”に立ち上げから参画し、現在はメディアの運営だけでなく自治体からの公共空間活用に関する相談・企画・コーディネートも実施。全国各地のまちで公共空間活用に関するプロジェクトに伴走者として携わっている。

また、2017年からまちづくり会社“nest”の取締役として、地元豊島区の公園“南池袋公園・グリーン大通り”の企画・エリアマネジメントの戦略検討・事業推進など、池袋駅東口のエリア価値を上げていくための公共空間活用プロジェクトを推進している。



(株)良品計画 ソーシャルグッド事業部 ローカルグッド担当課長 **高橋 哲 (たかはし てつ) 氏**

### 【プロフィール】

1996年に株式会社良品計画に入社。無印良品調布パルコ店・ルミネ大宮店の店長等を経て、ファニチャー担当として商品開発、カテゴリーマネージャー等を担当。

2016年3月より事業開発担当として鴨川サテライトオフィスに配属。

(2018年2月よりソーシャルグッド事業部へ組織名変更。)

南房総地域をはじめとした千葉県を中心に活動中。

鴨川市釜沼地区での棚田・里山保全活動「鴨川里山トラスト」をはじめ、鴨川市・里のMUJI みんなみの里の運営、南房総市・シラハマ校舎での無印良品の小屋の展開、大多喜町・旧老川小学校の活用等を推進。

また、鴨川里山トラスト活動地域のお米を使用し、地元の酒蔵と連携した日本酒の商品開発にも携わる。

